

流通・サービス業種の進捗状況の概要（2017年度実績）

	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標		2017年度実績	進捗率		想定比	2018年度 の見通し	CO <sub>2</sub> 排出量 2017年度実績 (万t-CO <sub>2</sub> )	低炭素製品・サービス 等による他部門での 貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2017年度における 削減目標の変更履歴
			上段：2020年目標 下段：2030年目標	2017年度実績		上段：2020年目標 下段：2030年目標	2017年度実績							
日本チェーンストア協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	1996年度	▲24%	▲24%	▲34%	143%	143%	-	-	227.1	リストアップ	-	リストアップ	-
日本フランチャイズチェーン協会	エネルギー原単位 (売上高：円)	2013年度	▲6.8%	▲15.7%	▲4.7%	69.1%	29.9%	119%	○	430.1	リストアップ ・ 定量化	-	-	基準年度を変更の上、目標水準を見直し 2020年目標：2010年度▲10%→2013年度▲6.8% 2030年目標：2010年度▲10%→2013年度▲15.7%
日本ショッピングセンター協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2005年度	▲13%	▲23%	▲36.8%	279.2%	159.5%	-	-	255.0	-	-	-	-
日本百貨店協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲6.8%	▲15.7%	▲14.4%	212.0%	92.0%	-	-	133.9	リストアップ ・ 定量化	-	-	-
日本チェーンドラッグストア協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2013年度	▲19%	▲26%	▲21.2%	111.5%	81.6%	113.6%	○	168.6	-	-	-	-
大手家電流通協会	エネルギー原単位 (売場面積：㎡)	2006年度	▲48.3%	▲49.1%	▲48%	99.3%	97.5%	100.0%	○	67.1	リストアップ	-	-	2018年9月に目標水準を見直し 2020年目標：▲46.2% → ▲48.3%
情報サービス産業協会	【オフィス系】 エネルギー原単位 (床面積：㎡)	2006年度	▲2%	▲37.7%	▲34.9%	1783%	92.6%	3072%	○	10.5	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	2018年11月に目標水準を見直し 2030年目標：▲5.1% → ▲37.7%
	【データセンタ系】 エネルギー原単位 (サーバー等のIT機器の消費電力に対するデータセンター全体の消費電力)	2006年度	▲5.5%	▲7.8%	▲7.4%	133.8%	92.5%	147%						
日本DIY協会	エネルギー原単位 (床面積×営業時間：㎡×h)	2004年度	▲15%	▲17%	▲52.8%	339.0%	-	-	-	35.0	リストアップ ・ 定量化	-	-	2018年8月に基準年度を変更の上、目標水準を見直し 2030年目標：2004年度比▲25%→2013年度比▲17%
		2013年度	▲17%	▲10.7%	61.5%	-	-							
日本貿易会	エネルギー原単位 (床面積：㎡)	2013年度	▲6.8%	▲15.7%	▲9.9%	147.1%	63.4%	-	-	3.7	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-	2018年7月に基準年度を変更の上、目標水準を見直し 2020年目標：2009年度比▲15.3%→2013年度比▲6.8% 2030年目標：2009年度比▲19%→2013年度比▲15.7%
			▲6.8%	▲15.7%	▲9.9%	147.1%	63.4%							
リース事業協会	エネルギー原単位 (本社床面積：㎡)	2013年度	▲5%	▲5%	▲22.1%	84.9%	84.9%	150.0%	○	1.5	リストアップ ・ 定量化	-	-	2018年11月に基準年度変更の上、目標水準を見直し 2020年：2009年度比▲10% → 2013年度比▲5% 2030年目標：2009年度比▲20% → 2013年度比▲5%
			▲5%	▲5%	▲22.1%	84.9%	84.9%							

(注1) 2016年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。  
(注2) 基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。【進捗率 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 2020年度の目標水準) × 100 (%)】  
(注3) BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。進捗率【BAU目標】 = (当年度のBAU - 当年度の実績水準) / (2020年度の目標水準) × 100 (%)  
(注4) 「想定比」は、2016年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比 = (基準年度の実績水準 - 当年度の実績水準) / (基準年度の実績水準 - 当年度の想定した水準) × 100 (%)】  
(注5) 「CO<sub>2</sub>排出量」は調整後排出係数を用いた。  
(注6) 「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画において目標を変更した年度及びその水準。  
(注7) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記  
(注8) 海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記  
(注9) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、-（検討中）と表記